

会 議 録

1 会議名

令和4年度 第1回和田区地域協議会

2 報告（公開・非公開の別）

（1）令和3年度地域活動支援事業の完了について（公開）

3 議題（公開・非公開の別）

（1）自主的審議事項「上越妙高駅周辺の整備、活性化について」（公開）

4 その他（公開）

5 開催日時

令和4年4月20日（水） 午後6時30分から午後7時10分まで

6 開催場所

ラーバンセンター 第4研修室

7 傍聴人の数

1人

8 非公開の理由

—

9 出席した者（傍聴人を除く）氏名（敬称略）

・委員：有坂正一（会長）、植木厚祐、片田和夫、草間雄一、佐藤勝雄、篠原精子、清水雅浩、高橋武弘、宮崎雅彦（副会長）、山岸優子、横田英昭（欠席3人）

・事務局：南部まちづくりセンター 滝澤センター長、小池係長、難波主任

10 発言の内容

【小池係長】

・金子委員、佐藤力委員、平原委員を除く11人の出席があり、上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告。

・同条例第8条第1項の規定により、議長は会長が務めることを報告。

【有坂会長】

- ・会議の開会を宣言
- ・会議録の確認：篠原委員に依頼

次第2「議題等の確認」について、事務局に説明を求める。

【滝澤センター長】

- ・配布資料の確認
- ・次第に基づき、議題の確認

【有坂会長】

- ・「議題等の確認」について質疑等を求めるがなし。

一次第3報告（1）令和3年度地域活動支援事業の完了について一

【有坂会長】

次第3 報告（1）令和3年度地域活動支援事業の完了についてに入る。

事務局より説明願う。

【小池係長】

- ・当日配布資料No.1により説明

【有坂会長】

ただ今の説明について質問のある委員の発言を求める。

私から質問だが、「子供達の安全と健全育成事業」は遊具の更新が主な内容であり、コロナ禍で町内行事を中止した旨の記載があるが、必要ないのではないか。

【小池係長】

遊具の更新と子供達の下校時のパトロール等の活動を組み合わせた事業であり、当初の提案書に町内行事も記載されている。

【有坂会長】

承知した。

- ・他に質問のある委員の発言を求めるがなし

以上で次第3 報告（1）令和3年度地域活動支援事業の完了についてを終了する。

—次第4議題（1）自主的審議事項「上越妙高駅周辺の整備、活性化について」—

【有坂会長】

次第4議題（1）自主的審議事項「上越妙高駅周辺の整備、活性化について」に入る。

事務局より説明願う。

【小池係長】

- ・資料No.1により説明

【有坂会長】

ただ今の説明を踏まえ、自主的審議事項の今後の進め方について、委員の発言を求める。

今ほど説明された内容については、以前に皆さんにお配りした資料の中に詳しく書いてある。今手元にその資料を持ってない方もおられると思うが、今後の進め方についてこういったふうにしたらいいのではないか等、委員の発言を求める。

特に意見はないようだ。本日の地域協議会の開催案内に記したとおり、この地域協議会の閉会后に委員研修会を催す予定になっている。これは2月の地域協議会で草間委員から提案があり、上越妙高駅周辺に関して地域が市へ要望していることをお聞きしたいということで、地域の方に今日お越しいただく予定になっている。そのお話を聞いた後でまた進め方についても調整していきたい。

この議題を終了することを諮り、了承を得る。

以上で次第4議題（1）自主的審議事項「上越妙高駅周辺の整備、活性化について」を終了する。

—次第5その他—

【有坂会長】

次第5その他に入る。

まず令和4年度地域協議会だより編集委員の確認について話す。

昨年度の地域協議会だより編集委員を草間委員、佐藤勝雄委員、佐藤力委員の3人をお願いしていた。1年間、感謝する。

令和4年度地域協議会だより編集委員については、今までの慣例どおり名簿順にお願いしようと思っている。名簿順だと篠原委員、清水委員、高橋委員の3人になる。3人の方よろしく願います。

次に地域協議会会長と市議会総務常任委員会委員との意見交換会について話す。

当初は私に出席の案内が来たが、私の都合が悪く、宮崎副会長に出席してもらった。宮崎副会長より内容について説明願う。

【宮崎副会長】

今日の参考資料「地域協議会会長と市議会総務常任委員会委員との意見交換会の資料」を基にして4月3日に話し合った。4月5日の新聞記事があるので、それを参考にして説明をする。

市議会総務常任委員会の中で住民自治、地域自治、地域協議会の制度などについて調査しており、4月の終わりまでに市へ提言しなくてはいけないことから、急遽集まってもらったということだった。当初2月か3月に予定されていたが、新型コロナウイルスの影響等で延期になっていた。

28区の地域協議会会長等が参加したわけだが、まず13区を2つに割って6人と7人になり、合併前上越市は15区あるので7人と8人になり、そこに総務常任委員会委員が8人いることから2人ずつ入り意見交換をした。

市の方でどんなことを考えているのか出てこないのに議論してもしようがないという声もあり、私もそう思った。そういう考えもあるかもしれないが、4月末までに市議会として提言しなくてはいけない、生の声を聞かせてほしいということで、異論があつたが始まった。その中で各グループで出された意見では、例えば、地域活動支援事業を廃止するというのなら対案を明らかにして欲しいという意見が当然あつたし、地域協議会が中心になって今度地域の方で予算を要求するとかというような話もあつた。市長が言う地域独自の予算について中身が見えてこない。市の来年度予算に間に合うように、地域協議会が中心になって来年度予算にどのような

ものを挙げるのかということ、大体9月か10月ぐらいまでに、例えば和田区であれば何がいいかというのを集めなくてははいけない。私も他の委員の意見もそうだったが、それは時間的には難しいと思う。あと13区は各総合事務所があって、総合事務所の中には大体20人ぐらいの職員がおり、その人達がサポートする。15区の場合は、まちづくりセンターの3人の職員となる。例えば南部まちづくりセンターは高田区、三郷区、和田区、金谷区の4つの区を3人の職員でサポートする。20人の職員が1つの区をサポートするのは全然違う。そうしたら、ある区の人が、これは私たち委員が予算を考えてやると言った。そんな簡単なものではないと思う。やはり他の制度との整合性とか、いろいろと簡単にできるわけがないと思うので、それは人的支援がないといけないと思う。そこは平等になるような制度を求めるといような話をさせていただいた。それをたまたま聞いておられたまちづくりの仕事をされていた方が大きくなずいていたのが印象に残っている。

そして市議会総務常任委員会の滝沢委員長から、まさに現場の声を聞かせていただいた、今日いただいた意見を的確に網羅し検証しながら提言書を作っていくという話があった。

【有坂会長】

ただ今の説明について質問等のある委員の発言を求める。

私も正月早々に各会長が招集された際に市長の意見、発言を聞き、その後地域協議会で内容を皆さんに話したと思う。いずれにせよ、まだ市長の考えが全然見えてこない段階で、提言書をまとめなくてははいけない議員の方も大変だと思う。我々もこれからどういうふうに進んでいいのか、ちょっと見当もつかない状態ではある。

あまり私は指したくないが、皆さんが静かにしておられるので、ちょうど目の前にいる佐藤勝雄委員どうか。

【佐藤勝雄委員】

今説明があったが、内容がよく掴めない。各会長と意見を交わしたとのことだが、その内容がちょっとよくわからないので、こちらから質問することはできない。

【有坂会長】

資料をざっと読んでみたが、この内容についてなかなか理解できない状態である。

山岸委員どうか。

【山岸委員】

私も読んでみたが、なかなか難しく、言葉自体も難しい部分もあり、何と云って
みようもない。

【有坂会長】

- ・他に意見等のある委員の発言を求めるがなし
- 以上で次第5その他を終了する。

—次第6 事務連絡—

【有坂会長】

次第6 事務連絡に入る。事務局より説明願う。

【滝澤センター長】

次回の地域協議会の日程連絡

- ・和田区地域協議会：5月18日（水）18：30から ラーバンセンター
- その他配布物
- ・名立区地域協議会の意見書
 - ・上越教育大学大学院生によるアンケート調査結果
 - ・ウィズじょうえつからのおたより

【有坂会長】

- ・ただ今の説明について質問を求めるがなし
- ・全体を通して質問等を求めるがなし
- ・会議の閉会を宣言

1 1 問合せ先

自治・市民環境部 自治・地域振興課 南部まちづくりセンター

TEL : 025-522-8831 (直通)

E-mail : nanbu-machi@city.joetsu.lg.jp

1 2 その他

別添の会議資料もあわせて御覧ください。